

発見!! 残いを発掘!!!

ミニ展示 7/18 (木) ~ 12/1 (日)

穂別博物館特別展示室

標本の展示と発掘風景の紹介

穂別産ハドロサウルス科恐竜化石

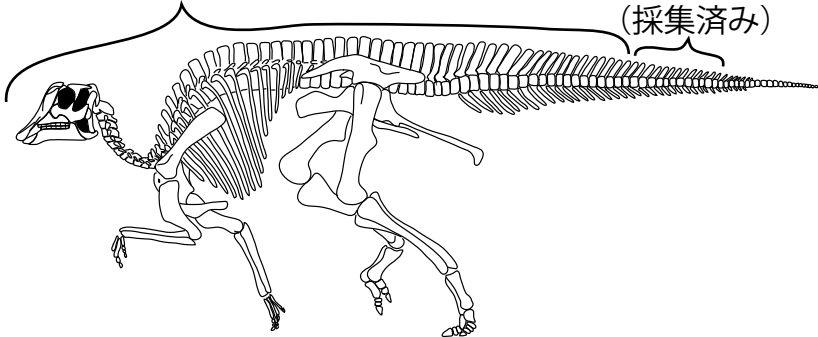


尻尾の中間から後ろの尾椎骨
(採集済み、展示しています)

20 cm

露頭（崖）に埋没してい
るかもしれない部位

尻尾の中間から
後ろの尾椎骨
(採集済み)



ハドロサウルス科恐竜の骨格図
(イラストはニッポノサウルス)

2003年に堀田良幸氏（むかわ町穂別）が発見し、穂別博物館に寄贈した標本が白亜紀後期のハドロサウルス科とみられる恐竜の連続した尾椎骨（尻尾の中間から後ろの部分）であることが分かりました。採集地の露頭（崖）には全長7-8mと推定される骨格の残りが露頭に埋もれている可能性があります。

採集済みの標本を展示します。発掘が始まり次第（9月以降）、発掘の様子も展示します。

むかわ町立穂別博物館

北海道勇払郡むかわ町穂別 80-6

Tel 0145-45-3141

HP: <http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm>

ブログ: <http://pomu.town.mukawa.lg.jp/module/1550.htm>